まほろば秦野通信

令和6年2月6日

タイトル	在宅医療・介護連携 市民参加型公開講座 命の終わりまで、自分らしく地域で暮らす 〜あなたは誰と何を語りたいですか〜
When (いつ)	2 月 1 7日(土曜日) 1 4 $:$ 00 \sim 16 $:$ 00 ※当日の取材をご希望の場合は、高齢介護課にご連絡ください。
Where (どこで)	保健福祉センター3階 多目的ホール (所在地:秦野市緑町16-3)
W h o (だれが)	・山梨市立牧丘病院 医師 古屋 聡 氏 ・NHKエンタープライズシニア・プロデューサー 下村 幸子 氏 ・厚生労働省老健局老人保健課課長補佐 医師 長嶺 由衣子 氏
W h a t (なにを) H o w (どのように)	◆第1部 基調講演(14:05~15:00) 山梨県で訪問診療を中心にプライマリ・ケアに従事するほか、被災地の医療のサポート活動も行う古屋氏が、自身の両親を在宅で看取ると決めたとき、医師として、子として別れをどう受け止めるのかなど、「家族の役割」について講演します。 ◆第2部 トークセッション(15:00~16:00) 多くの看取り現場を撮り続けた映画「人生をしまう時間」の監督・下村氏と古屋氏の対談に加え、患者や家族、医療介護関係者を交え、長嶺氏の進行で「自分らしく暮らす」ことについて語り合います。 ●参加者募集中です。市外在住者も申し込みできます。 【定員】150人 【申し込み】高齢介護課に電話または市ホームページから電子申請
Why (なぜ)	高齢者が在宅での療養が必要となったとき、サービスの適切な選び方や終末期ケアのあり方などについて、在宅医療・介護関係者及び地域住民とともに考える場を提供するものです。
問い合わせ	高齢介護課 高齢者支援担当:高芝 電話:0463(82)7394

秦野市委託事業 秦野伊勢原医師会主催 在宅医療・介護連携 市民参加型公開講座

命の終わりまで、自分らしく地域で暮らす ~あなたは誰と何を語りたいですか~

無料定員150名

開催日時

令和6年 2月17日 (土)

会場

秦野市保健福祉センター 3階 多目的ホール

14:00~16:00

(13:30開場)

第1部 14:05~15:00 基調講演

講師:古屋 聡 氏 (山梨市立牧丘病院 医師)

山梨県山間の過疎集落に30年近く通い、これまで250人以上の患者を自宅で看取ってきた古屋聡先生。実は、古屋先生のお父さんも患者のひとり。病名は、胆管がん。余命は半年・・・自らが父親に余命宣告。「父親らしい人生の最期を過ごしてもらいたい」と育ってきた実家に戻り、父と認知症の母と3人で一緒に暮らすことに。

特別なことはないけれど、親子の会話・一緒の食事・説教・・・自分が幼かった頃当たり前だったことが「幸せな日常」なのだと知る。それは、とても大切な「かけがえのない日々」。両親を看取ると決めたとき医師として子として別れをどう受け止めるのか・・・。今を生きる私達に「家族の役割」を問いかける。

第2部 15:00~16:00 トークセッション

ゲスト:古屋 聡氏

下村 幸子 氏(NHKエンタープライズシニア・プロデューサー)

進行役:長嶺 由衣子氏(厚生労働省 老健局老人保健課課長補佐 医師)

自分らしく暮らすとはどういうことなのか患者・家族・医療介護等関係者を 交え一緒に考え語り合いましょう。

申込 問合 世先

電子申請または電話

申込URL: https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/142115u/offer/offerList_detail?tempSeq=66443

一般社団法人秦野伊勢原医師会 在宅医療連携相談窓口 ☎0463-82-2560 申込QRコード



秦野市高齢介護課 ② 0463-82-7394